

道具グループ



今日は乳児クラスのかっこい道具の持ち運びもホールで行いました。どの道具が持ちやすいのか、みんな協力して持てたものは、どうしたら持てるのかも自分達で考え、工夫しながら運んでいました。重たいマットは「こっちも手伝って!」と声を出してお友達に助けを求めて、協力もも見られました!



その後ゲームあそびに見せて、2チームに分かれ、どちらかチームに並べるかの勝負をしました。両チーム共「もうちょっとこっちに置いて!」や「こっちが間空いてるぞ!」と声を出し合いながら進んでいました!



救急隊グループ

救急車の中も見せてもらい、嬉しいな子どもたちでした!!

三角巾のつける練習!!



今日の活動は、実際に消防署に行き救急隊の仕事について話を聞きました。本当の救急の仕事として、三角巾の使い方や怪我をした時の処置の仕方や熱中症になった時の対処法を教えてもらいました。熱中症については、以前の活動で話をしていたので興味津々に聞いて子どもたち「体を冷やしてあげてね」と教えてもらうと、「どうやって?」と自ら質問もしていました。運動会当日は誰一人、怪我や体調不良がなければ良いですが、消防署で学んだことをどこかで実践してみたい様子の子どもたちでした!! (稲葉)

真剣に聞いています!!

救急車の救急箱を見せてもらいました!!

こうなの??

「幼稚園のバックと全然ちがう!!」



ひょうじグループ

今回の活動は園児席の掲示作りをしました。

「文字書くの上手やて」と自信を持って書く子どもたち。でも実際は文字が逆さまになったり、違う文字を書いてしまったり、掲示としてツルわかりづらい物になってしまいました。このグループの軸にもなっている「わからない人に教えてあげる」というねらいが達成出来ないと感じた子どもは「別の方法も考えない」と言っていました。次に思いついたのが各クラスのドアに貼っている絵には「字が書いてあるから大きく印刷したらいいんじゃないか」という事でした。写真も撮りに行くと、今度は「文字が見にくい」という課題が。絵は長年貼ってあるので日焼けなどで少し見えづらくなっていました。でも「上から文字を貼るといいんじゃないか」というアイデアが! これなら「文字を書くのが苦手」と言っていた子どもたちも「出来ると志願的に!」次回はこの掲示作りの続きと、ちらし・ポスター作りをしていきます。塩飽



△わかりやすい掲示、文字が見えにくい

↑ なぞると

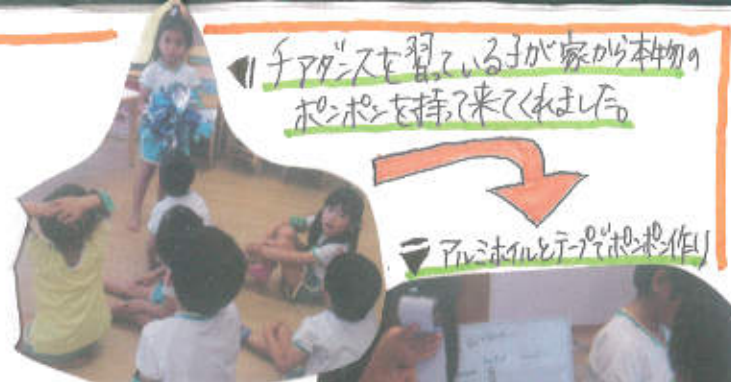


「なぞったほうが、みちや見えるね!」



応援グループ

今回の活動では、お前回出した衣装を持ってくる宿題の
確認をしました。「お母さんにあかして言われたと持ってきて
した子もいたよ」と。衣装を持ってくる子はなかなかアートを
習っている子が、本物のポンポンを持ってくる子もいました。



← アートを習っている子が本物のポンポンを持ってくる

子ども達は「キラキラや」「自分で作った」と、アートをポンポン作りも
また、今回は、昔アートを習っていたという事で、村先生に振り付けの講師として来てもらい、
学生時代のDVDを見ながら、振り付け指導をしてもらいました。



← アートを習っていた子もポンポン作り

← 村先生の学生時代のDVD(アートを習っていた)

← 講師村先生による振り付け指導

岩山



年下のお手伝いグループ

今回の活動は、年少クラスのお手伝いに行くのでどのようなお手伝いがあるのかを
インタビューをしに行きました。「どんなお手伝いをしてほしいですか?」と2グループに分かれて尋ねに行きました。内容を
忘れないようにメモをしていました。クラスに戻ると、「おきかえやじかひがあるやて!」と全員で情報を共有して
しました。

また、後半は、乳児クラスのお手伝いに行きました。前回一度経験していることであって前よりも積極的に
お手伝いをする子ども達。手遊びや着替えのお手伝いをする時にも恥かかずにすることが出来ていました。
クラスに別振りをする時、「前よりも泣かなくなったや」「やや、おたけだ食べたや」など出来たことを
報告した後、「運動会の時泣かなくなったよ」と自信がいたよでした。本山

← どんなお手伝いがあるのかを
しり尋ねていました。

← 前回よりも積極的に
お手伝いしていました。

